FUKUVI

NEWS RELEASE

2021 年 10 月 1 日

公共空間向け屋外家具ブランド

「Fandaline（ファンダライン）」の発売を開始

フクビ化学工業株式会社（福井県福井市 代表取締役社長 八木誠一郎）は、屋外家具ブランド「Fandaline（ファンダライン）」を株式会社グランドレベル（東京都墨田区 代表取締役 田中元子）と共に立ち上げ、2021 年 10 月下旬より発売を開始します。

近年、世界中の多くの都市で、まちやストリートを多様な活動が繰り広げられる空間へと再構築する取り組みが進められています。この取り組みは都市に活力を生み出し、国際競争力の向上に繋がることから、日本国内においても行政の主導によるまちやストリートの再活用・利活用に関する様々な取り組みが策定されています。

まちやストリートの活性化において重要なベンチなどの屋外家具は、これまで公園や私有地に置かれることが多く、日本国内においては人が多く集まるまちの中の空地や歩道といった公共空間に置かれることが少なかったことから、化学に立脚した樹脂成形技術を有するフクビ化学工業株式会社と「まちの 1 階」を中心としたデザインを展開する株式会社グランドレベルのコラボレーションにより、まちやストリートに向けた屋外家具ブランド「ファンダライン」を開発し、2021 年 10 月下旬より発売を開始することになりました。

「ファンダライン」は、自然と人々を迎えいれてくれる普遍的でやさしいデザインを心掛け、大きな広場から建物の軒先まで、さまざまな「まちの 1 階」に人が自由にいられる場所を提供することを目標にした新しい屋外家具ブランドシリーズです。

家具に使用する主な素材は、フクビ化学工業株式会社の独自技術で生産する人工木材「プラスッド」とすることで、長期間屋外で使用することができる耐久性を備え、家具単品だけでなく屋外家具を自由に組み合わせて使用することを想定しています。

屋外家具ブランド「ファンダライン」を通じて、魅力あふれる街並みや公共空間に人々の休息の場を提供し、日常のまちを活性化させることで持続可能なまちづくりに貢献することを目指します。

「ひと」と「まち」との関係が親しくなる。これまでにない新しい屋外家具ブランドがはじまります。



【このリリースに関するお問い合わせ先】

フクビ化学工業株式会社 事業開発本部 新事業開発室　〒140-8516　東京都品川区大井 1-23-3

TEL：03-5742-6321　MAIL：gksgs@fukuvi.co.jp



Fandaline

Fukuvi Public Furniture

Fukuvi Chemical Industry
×
Ground Level

まちってもっと
たのしいはずだ



Fandaline
Fukuvi Public Furniture

「Fandaline（ファンダライン）」は、化学に立脚した樹脂成形技術を活かし建築資材や産業資材の開発・製造・販売を行うフクビ化学工業株式会社と、「1階づくりはまちづくり」をモットーにさまざまな施設や広場などを専門的にデザインする株式会社グランドレベルとの協業により生まれた、コラボレーションブランドです。

広場で、軒先で、まちの中で、屋外でもっと過ごすことができたら、おしゃべりしたり、のんびりしたり、挨拶を交わしたり、ささやかかつ豊かな時間が、重なっていくのではないでしょうか。そのために、屋外家具はもっと身近で気軽な存在になれるはず。

ファンダラインは、小回りのきくベンチから大きなテーブルまで、さまざまな製品を展開。さらにどんな場所にもしっくり馴染むように、自由に組み合わせが楽しめるデザインです。

ここに居たい、ここを楽しみたいと感じられるすべての空地に、ファンダラインを。「ひと」と「まち」との関係が親しくなる。そんなきっかけをつくりたい。これまでにない新しい屋外家具の世界がここにはじまります。

化学と日常のコラボレーション

化学のチカラで、想いをカタチに

フクビ化学工業株式会社

FUKUVI

フクビ化学工業株式会社は創業以来、化学に立脚した樹脂成形技術によって、さまざまな分野を支え続けてきました。私たちは、フクビならではの化学のチカラで新たな価値を生み出すこと、お客様の想いをカタチにするために挑戦し続けることを目指しています。今回は、その技術力と想いを、まちや都市へ向けるべく、屋外家具という新しい分野へチャレンジしていきます。「まちってもっと楽しいはずだ」。ぜひ、多くの皆さまにファンダラインの家具たちに触れていただきたいと思います。



フクビ化学工業が、これまで製造してきた樹脂成形の資材たち。写真は、建物のウッドデッキやルーバーとして使われてきた材料です。ファンダラインの屋外家具たちは、これら既存の材料を活用してデザインされています。

×

1階づくりはまちづくり

株式会社グランドレベル

GL GROUND LEVEL

株式会社グランドレベルは、「まちの1階」を大切に建築、施設、まちをデザインする、2016年創業の会社です。ハード・ソフト・コミュニケーションを三位一体で立ち上げる「1階づくり」を全国に展開しています。2017年からは、ベンチを日本中に増やすプロジェクト「JAPAN/TOKYO BENCH PROJECRT」を開始。以来、ベンチによるまちづくり事業も展開しています。今回のファンダラインでは、新しい屋外家具の在り方を模索し、デザインからメッセージまでトータルでプロデュースをさせていただきました。





左：グランドレベル代表取締役・田中元子の著書『マイパブリックとグランドレベル』（晶文社）　右：デザイン監修・企画・運営を行う「喫茶ランドリー」は、2018年度 グッドデザイン賞 グッドフォーカス賞［地域社会デザイン］を受賞。

concept 1

いつだって
まちは私たちの居場所

時とともに人は変わり、まちも変わっていく。

しかし、どんな時代にも、「人間が暮らすまち」には、必要なものがあります。それは、あらゆる人々がまちの中でいい時間を過ごせる状況です。

ファンダラインの家具たちは、ビルの足元から広場、まちのすき間、家の玄関まで、さまざまな「まちの1階」に、人が自由に居られる場所がある、やさしい世界をつくります。



Fandaline
Fukuvi Public Furniture







concept 2

普遍的なデザイン
組み合わせを楽しんで

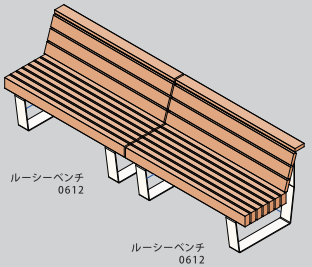
自然と人々を迎え入れてくれる。そんなやさしさを大切にデザインしました。日常の中でいつも目にしているような「色」や「形」を使うことで、ファンダラインの家具たちは、人々のさまざまな仕草にそっと、寄り添ってくれます。

しっかり者だけど、どんな場所にもスッと馴染む。そんな柔軟性は、シリーズを通して設定された独自のモジュールによるもの。

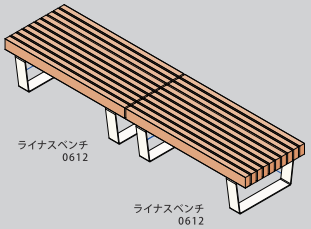
ファンダラインでできる無数の組み合わせから、その場所、その人だからこそ生まれる「場」づくりを、ぜひ楽しんで見つけてください。

Fandaline
Fukuvi Public Furniture

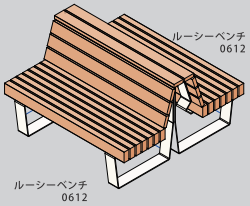
① 背アリベンチと背アリベンチを繋げて
長い背アリベンチにする



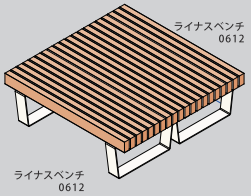
② 背ナシベンチと背ナシベンチを繋げて
長い背ナシベンチにする



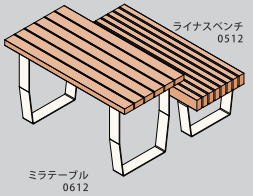
③ 背アリベンチを背を合わせて繋げて
背合わせベンチにする



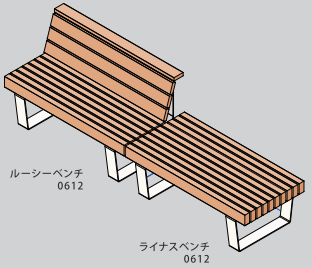
④ 背ナシベンチと背ナシベンチを繋げて
広いベンチにする



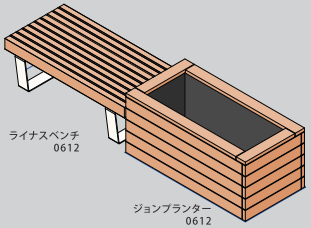
⑤ テーブルと背ナシベンチを並べて
カウンターテーブルにする



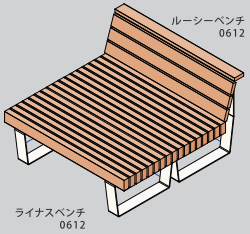
⑥ 背アリベンチと背ナシベンチを繋げて
長いベンチにする



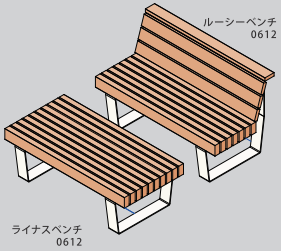
⑦ 背ナシベンチとプランターを横に並べる



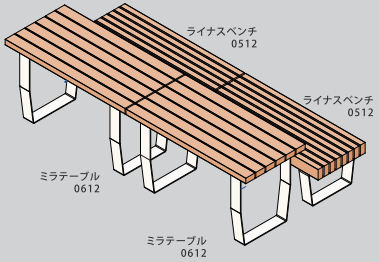
⑧ 背アリベンチと背ナシベンチを繋げて
カウチスタイルにする



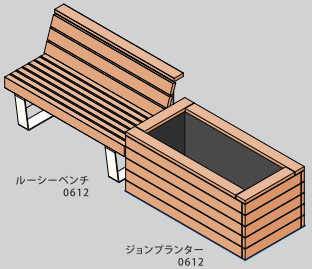
⑨ 背アリベンチと背ナシベンチで
ローテーブルとイスにする



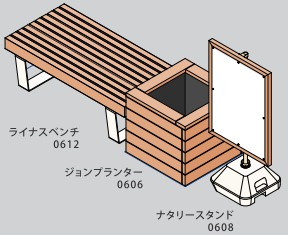
⑩ テーブルと背ナシベンチを繋げて
長いカウンターテーブルにする



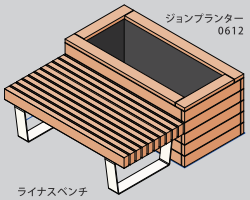
⑪ 背アリベンチとプランターを横に並べる



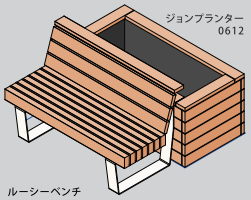
⑫ 背ナシベンチとプランターと
ポスタースタンドを横に並べる



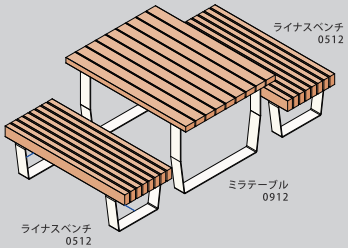
⑬ 背ナシベンチとプランターを並べる



⑭ 背アリベンチとプランターを並べる



⑮ テーブルと背ナシベンチ2体を並べて
４人が座れるテーブルにする



組み合わせをつなげて 自慢の場所にしてしまおう

concept 3

天然木粉 × 樹脂
木質新素材から
森を考える

ファンダラインに使用している人工木材「プラスッド」は、フクビ化学工業の独自技術で生産する木粉と樹脂による木質新素材です。

木材の持つ天然素材ならではの素材感の良さと、樹脂の持つ耐久性を共に備える環境共生型の木質新素材は、これまでさまざまな建築物の外装材やデッキ材としても使われてきました。

ファンダラインの4つのプロダクト（※）には、フクビ化学工業が本社を構える福井県内の間伐材を使用したプラスッドを使用することで、地産地消による森林保護へとつなげています。ファンダラインは、地域のものづくりと森づくりを共に生かす製品を目指します。

Fundaline
Fukuvi Public Furniture

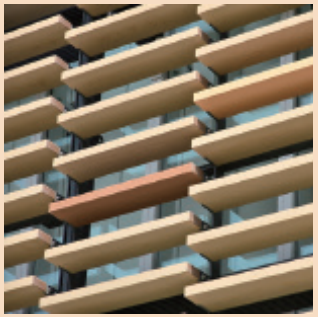
※4つのプロダクト：ルーシーベンチ、ライナスベンチ、ミラテーブル、ジョンプランター

photo=casey horner



自己消火性人工木材「プラスッド」

「プラスッド」は、フクビ独自の技術で開発した、スチレン系特殊プラスチックと木粉を合わせた人工木材（再生木材）です。木材が持つ天然素材の良さとプラスチックの耐久性、成形性という長所を合わせることで生まれた環境にやさしい、リサイクル可能な木質新素材です。これまで、全国で年間800件以上の建築物のウッドデッキやルーバーとして使われてきました。





「プラスッド」5つの特徴

自然な木質感	「プラスッド」の中には木粉が入っているので、木材に近い温もりのある素材感を実現しました。
安心の素材	木材のようなささくれ、ひび割れがなく、雨の日もぬめりが出にくいので滑りにくくなっています。
らくらくメンテナンス	「プラスッド」は腐りにくいので、木材のように定期的な塗装作業が不要です。
色あせにくい	木材よりも経年による色変化が少なく、施工時の美しさを長期間保つことができます。
低反り	反りが起こりにくいので、背面からの固定を可能とし、前面に金具が出ないスタイリッシュさを実現します。

福井の森を守る「ものづくり力」を

「プラスッド」に混合されている木粉は、フクビが本社を構える福井県の森で採れた間伐材を粉砕してできたものです。この木粉と再生プラスチックを自社混合して生まれた木粉混合プラスチックペレット「フクウッド」を原料に押出成形することで、「プラスッド」は誕生します。「プラスッド」は地域の間伐材を守る森林組合と一緒に製造。異業種と事業を行うことで新しい可能性を生み出し、地方創生の一端を担いたいと考えています。

「プラスッド」の生成過程



ベンチの豆知識１　［グランドレベル編］

設置して何が変わる？ベンチ４つの効用

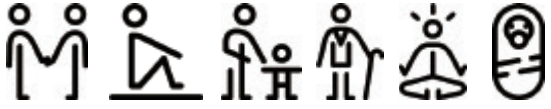
日本では、これまであまり積極的にベンチが設置されてきませんでした。しかし実は、ベンチの設置には、たくさんの効用があるのです。今回はそのうちの基本となる４つの効用を紹介します。

1 歩行距離↗



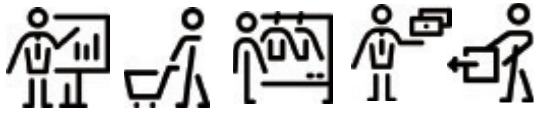
ベンチは座って身体を休ませる以上に、まちで立ち止まり、過ごし、思考する時間を与えることで、人々の次の行動に大きく影響します。あそこにも行ってみよう！人々はより長い距離を歩くようになり、行動範囲が広がります。

2 滞在時間↗



ベンチは、無料でその場所に佇むことができる最小のインフラです。ベンチがあることで、人々のまちにおける滞在時間が長くなります。まちに居る時間が長くなることが、さまざまな二次的効果へとつながります。

3 経済効果↗



人々のまちでの滞在時間が長くなり、行動範囲が広がることは、エリアにおける消費の増加へとつながります。地域にお金が落ちていき、賑わいの風景が生まれる。その風景が呼び水となりさらに人を惹きつけていきます。

4 健康度・幸福度↗



まちに滞在する時間が増えると、人と人が出会う確立が高まります。それは、人々の会話量が増えることでもあります。さりげない日常のコミュニケーションの増加は、真の健康的状態、そして幸福度を向上させていきます。

ベンチの豆知識２　［グランドレベル編］

世界の事例で学ぶ ベンチのチカラ

世界では、ベンチを中心に屋外家具を積極的に設置する事例がたくさんあります。ここでは、ベンチによるまちづくりの代表的な3つの事例から、さらなるベンチのチカラを見て行きましょう。

NEW YORK 2149 BENCHES

“真の健康”のために ベンチへの投資 ５億円！

アメリカのニューヨーク市では、2011〜2019年に2000ものベンチを設置するプロジェクトが行われました。市民からの要望を常に受け付けるシステムをオンライン上に構築し、優先順位を決めて一つひとつ設置。「自分のまちにベンチがやってきた！」とテープカットをする場面もあったそうです。ただでさえベンチの多いニューヨークにどうして、さらに増やすのか？　その位置づけは、「医療費削減」と「地域コミュニティ醸成」にあったのです。

“ベンチはただ休むだけのものではありません。地域住民が座り、家族や地域のことについて、楽しくお話しすることを可能にします”

（ニューヨーク副市長）

COPENHAGEN 2500 BENCHES

ベンチのある日常風景を 観光客が楽しく投稿 #copenhagenbench

デンマークのコペンハーゲン空港にあるベンチに座ると、床の丸いシールに気付きます。そこには、「このベンチがコペンハーゲンの街に2500置かれています。もし見つけたら、ハッシュタグを付けて投稿してみてください！」と書かれてあります。SNSを覗いてみると、そこには、ベンチによって切り取られたコペンハーゲンの街の日常が。市民も旅行者も、子どもも大人も、みんなが思い思いに、街の中で過ごす姿の発信が、自然と新しい形の観光戦略としても機能している事例です。



photo = CAPTAIN RAJU

ST.PETERSBURG 7000 BENCHES

シビックプライドが醸成 100年前(1916-1967)の 戦略的ベンチの設置

アメリカ・フロリダ州のセントピーターズバーグでは、約100年前にある不動産屋さんが歩道にベンチを置いたことがきっかけで、ベンチ設置が条例化。全盛期には緑色のベンチが7000台設置され、その光景を見に全米から人が集まったと言います。その後、ベンチは一度姿を消したのですが、近年になって、誰をも受け容れ親しく会話するセントピーターズバーグ市民のアイデンティティは「Green Bench」によるものだったと、その理念とベンチの復活がはじまっています。

“歩道に並ぶ無数のベンチによって通行人たちはゆっくり歩くようになり、見知らぬ人と友達になっていきました。ベンチは市民や観光客、みんなを迎え入れていったのです”

（グリーンベンチブリュワリー）

Fandaline

Fukuvi Public Furniture

プロダクトラインナップ

product 1

LUCY ルーシー ベンチ



product 2

LINUS ライナスベンチ



product 3

MILLA ミラテーブル



product 4

JOHN ジョン プランター



product 5

NATALIE ナタリースタンド



product 1

LUCY

普遍的なデザインが
ウェルカムを語りかける
ルーシーベンチ



ルーシーベンチ
0618 DB



ルーシーベンチ（0618 LB）を後ろから見る。現場での施工を考慮してパーツ化を行っている。プレートのデザインは、耐力を検討しながら、形状や厚みを調整した。

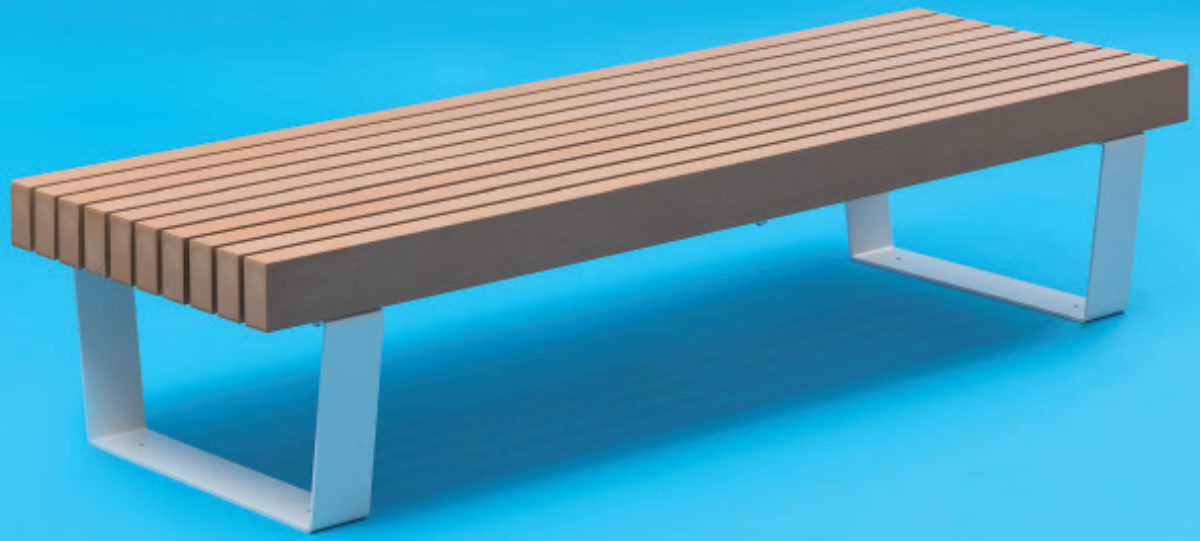


ルーシーベンチ（0618 DB）を背合わせで設置。肘掛け同士がつながり小さなカウンターテーブルとなる。肘が触れあうエラーもすべてコミュニケーションのきっかけとなる。

product 2

LINUS

もっと自由に
過ごし方に幅を持たせる
ライナスベンチ



ライナスベンチ
0618 LB



背アリのルーシーベンチ（0618 LB）と背ナシのライナスベンチ（0618 LB）を組み合わせると、リラックスできるカウチスタイルに。



背アリのルーシーベンチ（0618 LB）と背ナシのライナスベンチ（0618 LB）。隙間を与えると、ライナスベンチはローテーブルに変身。



ライナスベンチには奥行きが612mmと487mmの２タイプがある。写真のライナスベンチ（0512 DB）は、奥行きが487mm。ゆったりと腰掛けることが可能。

product 3

MILLA

軽やかな佇まいで
コーディネートも自在に
ミラテーブル



ミラテーブル
0912 DB



テーブルの脚もベンチと同じ幅の鋼のプレートでデザインした。同じカラーバリエーションのライナスベンチ（0512 DB）とミラテーブル（0912 DB）で一体感を。



ファンダラインは、「座る」「食べる」といった固定化された用途を目的とはしない。人々が使いこなすどんなシーンも受け止める。ライナスベンチ（0512 LB）とミラテーブル（0612 LB）

product 4

JOHN

グリーンのある風景をつくる
ジョンプランター



ジョンプランター
0606 LB

product 5

NATALIE

まちを彩る
ナタリースタンド



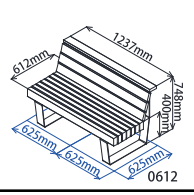
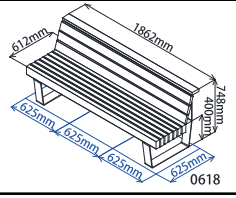
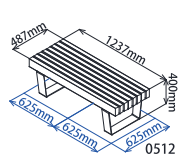
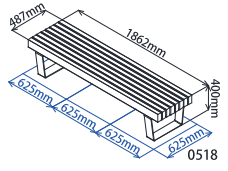
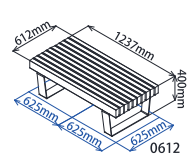
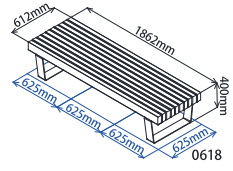
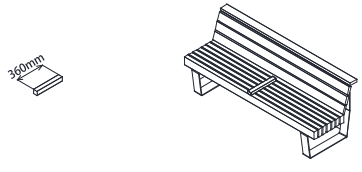
ナタリースタンド
0608 DB

List of Product

製品一覧

色、幅、奥行を選んでコーディネート

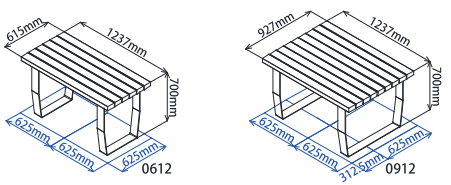
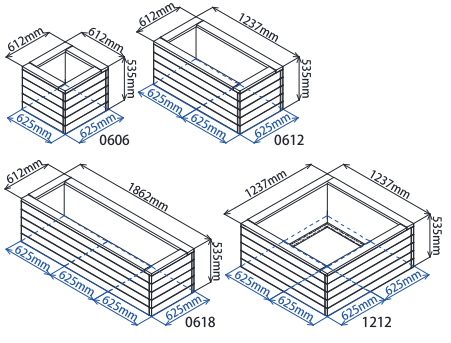
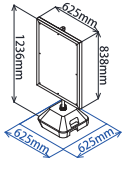
背アリベンチは２種類の幅、背ナシベンチは２種類の幅と２種類の奥行きを持つものがあります。テーブルは２種類の奥行きを持つものがあり、プランターは４種類のサイズをご用意しました。その場所にフィットするサイズを見つけ出してください。

プロダクトNo	品名		色	対応モジュール	寸法	重量	定価（税抜）	アイソメ
プロダクト1（背アリベンチ）	ルーシーベンチ	ルーシーベンチ 0612	LB DB	1×2	W612×L1237×H748	62kg	¥ 200,000	
		ルーシーベンチ 0618	LB DB	1×3	W612×L1862×H748	77kg	¥ 230,000	
プロダクト2（背ナシベンチ）	ライナスベンチ	ライナスベンチ 0512	LB DB	1×2	W487×L1237×H400	42kg	¥ 140,000	
		ライナスベンチ 0518	LB DB	1×3	W487×L1862×H400	54kg	¥ 160,000	
		ライナスベンチ 0612	LB DB	1×2	W612×L1237×H400	51kg	¥ 160,000	
		ライナスベンチ 0618	LB DB	1×3	W612×L1862×H400	66kg	¥ 180,000	
オプション	仕切板		LB DB	―	50×50×L360	1kg	¥ 9,000	

※ルーシーベンチ、ライナスベンチは2021年10月下旬の発売を予定しています。

楽しめる625mmグリッド

ファンダラインの屋外家具たちはすべて、625mmのグリッドを基準にデザインされています。図面の上で、実際の敷地で、一辺が625mmの四角形を当てはめて、ファンダラインのある風景を想定してみてください。

プロダクトNo	品名		色	対応モジュール	寸法	重量	定価（税抜）	アイソメ
プロダクト3（テーブル）	ミラテーブル	ミラテーブル 0612	LB DB	1×2	W615×L1237×H700	41kg	¥160,000	
		ミラテーブル 0912	LB DB	1.5×2	W927×L1237×H700	57kg	¥200,000	
プロダクト4（プランター）	ジョンプランター	ジョンプランター 0606	LB DB	1×1	W612×L612×H535	32kg	¥200,000	
		ジョンプランター 0612	LB DB	1×2	W612×L1237×H535	45kg	¥230,000	
		ジョンプランター 0618	LB DB	1×3	W612×L1862×H535	58kg	¥260,000	
		ジョンプランター 1212	LB DB	2×2	W1237×L1237×H535	60kg	¥260,000	
プロダクト5（ポスタースタンド）	ナタリースタンド 0608		LB DB	1×1	625×838×H1236	8kg	¥55,000	

※ミラテーブル、ジョンプランター、ナタリースタンドは2021年12月下旬の発売を予定しています。

汚れの清掃方法

ベンチ（ルーシーベンチ、ライナスベンチ）の座板・背板、テーブル（ミラテーブル）の天板、プランター（ジョンプランター）の壁・笠木、ポスターフレーム（ナタリースタンド）の額縁に使用している人工木材は、木粉とプラスチックからできた木質新素材です。木材のように干割れしたり、ささくれたり、すぐに色が褪せることはありませんが、長期間清掃しないままにしておくと汚れが落ちにくくなるのみならず、シミが発生することがあります。汚れがひどくなる前に定期的に清掃をお願いします。

●準備するもの
① 中性洗剤
② スポンジ、雑巾
③ 洗浄のための水（バケツなどに水を入れて用意）
④ 不要になった歯ブラシまたはブラシ（場合によっては使用）
※金属製ブラシは表面に傷をつけますので、お避けください。

●清掃方法
① 人工木材の面を水で流し、砂や泥を軽く流します。
② スポンジを水に浸し、軽く水をしぼり、中性洗剤をつけます。
③ 人工木材の表面をスポンジでこすり、泡立て、汚れを落とします。
④ 汚れのひどい場合は、歯ブラシやブラシでこすってもかまいません。
⑤ 洗剤を水で洗い流し、きれいな雑巾で水気をふき取り、乾かします。

雨シミの清掃方法

人工木材は天然の木粉を含んでいるため、設置当初は雨で木の成分が溶出して水で洗い流すだけでは取れない雨シミが発生することがあります。また、軒下などで、雨が吹き込みにくい場所に設置された場合、雨に当たるところと当たらないところの境界で雨シミができる場合があります。雨シミは時間が経過すると徐々に発生しにくくなりますが、設置当初は目立つ場合があります。雨シミが気になる場合は、以下の方法で清掃を行ってください。

●準備するもの
① 中性洗剤
② スポンジ、雑巾
③ 洗浄のための水（バケツなどに水を入れて用意）
④ 不要になった歯ブラシまたはブラシ（場合によっては使用）
※金属製ブラシは表面に傷をつけますので、お避けください。

●清掃方法
① スポンジを水に浸し、軽く水をしぼり、中性洗剤をつけます。
② 雨シミの部分に水を浸すように、すこし強く擦ります。
③ 雨シミが取れにくい場合は、中性洗剤を多めにつけたり、強めにこすると効果的です。
④ 表面の凹凸の関係上、雨シミが落ちにくい場合は、歯ブラシやブラシで粗した目に沿ってこすると落ちやすくなります。
⑤ きれいな水で洗浄部まわり全体を洗い流した後、きれいな雑巾で水気をふき取ります。

キズのお手入れ

人工木材は塗装のように少しの傷で下地まで傷が到達することはありません。浅いすり傷がついた場合は、サンドペーパーなどで削って目立たなくすることができます。





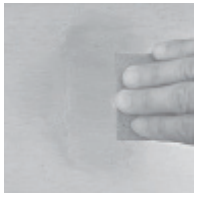
●キズをサンドペーパーで修復する方法

① 60番程度のサンドペーパーで傷が目立たなくなるまで目に沿って表面を薄く削ります。強く何度も擦ると基材部の黒い色が出てきますので、削りすぎに気 を付けてください。

② 水を浸した布などで表面を拭きます。

③ 削った跡が多少白っぽい場合は周りを含めてサンドペーパーで同じ方向に筋目をつけます。

①



②



③



お手入れ上の注意と保守・点検

- 汚れ落としにシンナーを使用しないでください。シンナーの種類によっては溶解することがあります。中性洗剤で落ちない油性の汚れは、ベンジンやアルコールをご使用ください。
- 金属製ブラシは表面に傷をつけますので、お避けください。
- カビキラーなどのアルカリ系薬剤、酸性漂白剤などは変色するすることがありますので、使用しないでください。
- 人工木材は天然の木粉を原料に使用しているため、原料の色調にばらつきがあることがありますが、性能上の問題はありません。
- 人工木材は木質感を出すために表面の粗し加工を行っていますが、粗さに製造上のばらつきがあります。また、木材のささくれのように見える毛羽が表面にある場合がありますが、木材のようなささくれは起こりませんので、刺さることはありません。毛羽が気になる場合は、1000番程度の目の細かいサンドペーパーで軽くなでるように擦ると平滑になります。

- 経年変化などにより、ご使用上に不具合が発生することがあります。そのままご使用されますと、人身事故や物損事故などの原因となります。特に下記のような不具合には日頃から特に注意して点検していただき、必要な処置を行っていただくようお願いします。

●人工木材に亀裂が入っている、揺するとぐらつく場合
→処置：建築会社、工事店、販売店または弊社にご相談ください。

●ボルト・ナットがゆるんでいる場合
→処置：ボルト・ナットを締めなおすか、建築会社、工事店、販売店または弊社にご相談ください。

Let's DIY

好きな色で
もっとオリジナリティを

人工木材を使った屋外家具の多くは、塗装することができませんが、ファンダラインを構成する人工木材は、塗装できるという性質を持っています。だからこそ、自分たちの好きな色に塗ってみることも、楽しんで欲しいのです。マスキングをして、あなたの街、あなたの施設にあった色に塗ってみる。そうして家具たちを愛でていくと、街は明るくなっていきます。



photo=david pisnoy

Design Support

屋外空間のトータルデザインを
サポートいたします

ちょっとしたことで、屋外空間の居心地は変わるものです。より人々が居心地良く佇めるように、その場所の特性を読み取り、家具のセレクトや配置のお手伝いをフクビとグランドレベルでお手伝いさせていただきます。ホームページよりお問い合わせください。



photo=Ground Level Inc.



もくじ

01　まちってもっと楽しいはずだ
02　化学と日常のコラボレーション

03　concept 1　いつだってまちは私たちの居場所
05　concept 2　普遍的なデザイン組み合わせを楽しんで
07　concept 3　天然木粉 × 樹脂 木質新素材から森を考える

09　ベンチの豆知識1　設置して何が変わる？ ベンチ4つの効用
10　ベンチの豆知識2　世界の事例で学ぶベンチのチカラ

11　プロダクトラインナップ
13　product 1　LUCY BENCH / ルーシーベンチ
15　product 2　LINUS BENCH / ライナスベンチ
17　product 3　MILLA TABLE / ミラテーブル
19　product 4　JOHN PLANTER / ジョンプランター
20　product 5　NATALIE STAND / ナタリースタンド

21　製品一覧
23　汚れの清掃方法、雨シミの清掃方法
24　キズのお手入れ、お手入れ上の注意と保守･点検
25　好きな色でもっとオリジナリティを
　　屋外空間のトータルデザインをサポートいたします

写真クレジット（表紙、裏表紙、P1,3-5,12-20,26）：ただ（ゆかい）
デザイン：株式会社グランドレベル
撮影協力：株式会社田町ビル、神田ポートビル、華業 樹 Florist tatsuki、Elios Nishiwaki、
Kazuya Kawazu、Akari Michishita、Haruka Furukawa、Syouhei Sugahara



製造・販売元：フクビ化学工業株式会社
デザイン監修：株式会社グランドレベル
お問い合わせ先：フクビ化学工業株式会社 新事業開発室
〒140-8516 東京都品川区大井1-23-3
TEL：03-5742-6321
MAIL：gksgs@fukuvi.co.jp

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。